

中国地域ニュービジネス奨励賞

表彰事業

クラウドによる低コストのデジタルサイネージ配信システム事業

ソフネットジャパン 株式会社

代表取締役 小田 基治



受賞理由

完全クラウド型を特徴としたデジタルサイネージ（電子広告）システム「CYBER Signage（サイバーサイネージ）」を開発し、平成22年より事業展開を開始している。サイバーサイネージは従来のデジタルサイネージと異なり、高額な専用機器・専用回線・専用ソフトなどを必要とせず、低コストで簡単に本格的コンテンツの配信運用を可能とする画期的なシステムとなっている。サイバーサイネージは、フルハイビジョン動画に対応した本格的な電子広告コンテンツの製作から配信までを、ブラウザ上でのマウスドラッグ＆ドロップの簡単な操作でき、「いつでもどこでもどなたでも、見せたいものを見せたいときに」をコンセプトとしている。

ポイント

- ・クラウドコンピューティングにより、オペレーションコストを含めトータルコストを大幅に低減できている。
- ・インターネットに接続されれば、どのパソコンでも利用することができ、セキュリティ面の心配もない。
- ・一箇所で複数のサイネージ端末をコントロールすることができ、複数箇所でのコントロールセンターを運用することも可能となっている。

事業概要

昭和58年、広島市西区の家具インテリアの小田億株式会社に、現在の前身となる事業部を開設。平成元年にソフネットジャパン株式会社を設立、レンタル店など専門店向けのネットワークシステムの本格開発・販売に乗り出す。その後、メール配信事業、インターネット端末事業、ネットショップなど、インターネットをベースとした事業の展開を図り、多数の有名ホテルチェーン等を顧客に持つ。平成22年より、完全クラウド型を特徴としたデジタルサイネージ（電子広告）システム「CYBER Signage（サイバーサイネージ）」を開発し、事業展開を開始。「デジタルサイネージインフラを低価格で提供するサービス」として、リリース当初より話題となっており、導入先企業からも高い評価を得ている。また広告代理店やハードメーカーなどからも引き合いが急増している。

推薦団体 公益財団法人 ひろしま産業振興機構

会社所在地	〒733-0011 広島県広島市西区横川町1丁目4番19号		
T E L	082-232-2231	U R L	http://www.sofnetjapan.com
会社設立	平成元年7月	従業員数	20名（平成24年12月1日現在）
資本金	50百万円	売上高	305百万円（平成24年3月期）

CYBER Signage®

サイバー サイネージ

～サイネージレボリューション～

完全クラウドで低コスト&本格運用を実現。

◆本格的デジタルサイネージが抜群のコストパフォーマンスで実現！

これまでのデジタルサイネージは、専用セットトップボックスや専用サーバー、専用回線の構築、専用制作&配信ソフトのインストール等、面倒で複雑な作業が多く、さらには環境構築費や初期セットアップ費、月額のランニング费等も発生し、その分コストも嵩むため、効果があることは分かっていても、一部の大企業以外ではなかなか手を出しにくいのが現状でした。

ソフネットジャパン株式会社の『サイバーサイネージ』はクラウド型システムなので、専用サーバーも、セットトップボックスも、専用アプリケーションソフトも必要なく、大規模な投資は一切不要。

これまでの大多数のサイネージシステムと違い、『サイバーサイネージ』なら、お手持ちのパソコンとインターネット環境さえあればすぐにその日から本格的なデジタルサイネージの運用が可能。

遠隔地にある複数のコンテンツ表示端末に簡単操作で一度に配信できるため、

全国各地に点在する設置先へのコンテンツ提供の運用が簡単に実現できるもの。

業界内でも反響が高く、導入先企業からも非常に高い評価を得ています。

新時代のデジタルサイネージ

業界初のクラウドコンピューティングシステムによりコンテンツの作成から配信、表示まで100%Web上で完結させる、新時代のサイネージシステム。それがCYBER Signage（サイバーサイネージ）です。



ほとんどの作業は、マウスでの簡単な操作です。

例えば画像の配置方法も
こんなに簡単！

登録した素材の中から
選んでクリック
▼
クリックしたまま…
配置したい場所へ運んで…
▼
ポン！とこれだけで配置完了！



見せたいものを、見せたいときに、しかも低コストで。



光と音の効果を用いて、より強くお客様の目を引きつけます。
もちろん、動画を流すことも
できます。



専門のソフトを別途導入する必要
がなく、コンテンツ（広告内容）
の作成から配信まで全てWEBで完
結。誰にでも簡単に作れます。



紙媒体と比較しても、印刷代や貼
替の手間がなくなるのはもちろ
ん、他社の電子看板と比較しても
リーズナブルです。



難しい操作は一切必要ありません。
殆どの作業はマウスで操作するだ
け。慣れてしまえば数分で新しい
コンテンツを作成できます。